

6月12日(水)
令和元年(2019年)

発行所
〒112-0002
東京都文京区小石川5-4-4
コーティングメディア
編集印刷発行人 コーティングメディア
電話 東京 03 (5842) 8750 番
振替 00120-9-56573 番
http://www.coatingmedia.com

Paint & Coatings Journal

ペイント&コーティング ジャーナル

木にはオスモカラー

osmo®
...in form und farbe

国土交通省建築/木造工事標準仕様書適合

オスモカラー 検索 http://www.osmo-edel.jp/

化石サンゴ内装塗材、小中学校で本格採用

室内空気質改善に期待 GENSEN

沖縄県与那国島で産出される「化石サンゴ」を主原料にした内装塗材への注目が高まっている。屋内の空気質改善効果への期待から、シックスクール問題を懸念する小中学校の改修工事での採用が進むなどヒット商品への兆しを見せている。需要の広がりを受け、建築塗装業者や塗料ディーラーの扱いも増えてきた。

与那国島産の化石サンゴを主原料にした内装塗材の商品名は「輝・キララ」。塗材開発及び販売のGENSEN(本社・東京都渋谷区、社長・太田健一氏)が総販売元となり一昨年から市場展開に入った。

与那国島の化石サンゴはカルシウムとミネラル成分を多量に含み、高級サプリメントや良質な飲料水のろ過剤などとして利用されている希少性の高い原材料。また、キメの細かい多孔質な構造となっており、塗材の原料に用いた場合、消臭性や吸放湿性の他、カビ抵抗性や抗菌性など屋内の空気質を改善する効果が得られる。

同社が行った第三者機関での試験によると、各種カビ菌への抵抗性、黄色ブドウ球菌や大腸菌への抗菌性、アンモニア・酢酸・硫化水素などの消臭性、吸放湿性、遠赤外線放出やマイナスイ

オン測定など、「室内の空気質改善を測るいずれの試験においても高い次元で効果を実証。専門の第三者によるエビデンスが何よりの根拠」(太田社長)と自信を示す。F☆☆☆☆、不燃認定取得済み、厚労省VOCガイドラインクリア。

屋内の空気質を良好化する同品の効果に小中学校などの施設管理者が注目している。

学校で発症する化学物質過敏症、いわゆる「シックスクール症候群」は広がりを見せたまま。校舎内の建材や什器、ワックスなどから放出される化学物質に反応し、子供たちがアレルギー症状を発症する現象。教室に在るこ

とができず、屋外に机と椅子を持ち出し、寒空の下でベンチコートを着込んで授業を受けているなどの光景も度々放映されている。特に校舎の建て替えや改修を行った後に新たに発症する子供たちが多く、自治体などの施設管理者はこれらの工事で使う建材・部材への神経を尖らせている。

こうした実態を受け、同品の採用が動き始めている。首都圏のある自治体では、小学校の校舎内の改修工事、廊下の天井と壁など約6,000㎡の規模で同品を採用。施工後の環境測定で良好な結果が出たことから、市内の小中学校の改修工事の設計に折り込まれ、約100校に及ぶ学校の改修工事で順次使われていくことが決まった。

同品は商品研修、施工研修を修了した認定施工店や認定塗料販売店による展開のため、自治体などでの採用でも最終的に認定店に需要がもたらされ

る。このため自治体採用が決まった地域の塗装会社や塗料販売店は需要を囲い込めるメリットがある。

同社では、学校での本格採用を皮切りに、住宅や商業施設、医療機関、高齢者施設など民間需要へも積極展開を図り、実績が急伸している。このため同社の相模原市のショールームで認定施工店研修を行い、同品を施工できる「ウォールアーティスト(W・A)」の育成を積極化させている。座学と実技からなるW・Aの研修費は1名6万5,000円、2名8万5,000円、3名10万5,000円、4名からは1名増えるごとに1万円アップ(すべて税別)。

また、施工店とは別に同品を扱いたい販売業者には「塗り自慢」の商品名で、再販も行う。この場合も認定店になるための商品研修受講が必要。学校での採用が決まった地域の塗装店や塗料販売店などは既に受講を済ませ、「輝・キララ」や「塗り自慢」での営業活動をスタート、実績を重ね始めている。

なお、同品は刷毛、ローラー、コテ、吹付などマルチな施工法に対応、淡彩から中彩域の25色を揃える。

問い合わせ:GENSEN ☎03-6276-7115。

住宅塗装の受注機会拡大へ 延長瑕疵保証保険スタート

戸建住宅の塗り替えリフォームの受注に向け、新たな可能性が広がっている。新築後の瑕疵(かし)保証が切れる住宅に対して「延長瑕疵保証」を使った塗り替え工事の受注だ。保証期間の延長で施主の安心感を誘い、受注機会を高めることにつながりそうだ。

新築住宅に、10年以内に瑕疵が見つかった際に、保証を行えるよう工務店などに住宅瑕疵保険の加入を義務付けた「住宅瑕疵担保履行法」。2009年の施行から10年が経ち、今年10月から保証が切れる住宅が出始めてくる。

大手ハウスメーカーはOB客に対して保証切れのタイミングで定期点検+

メンテナンス工事を行うことで独自の延長保証を付保。5年や10年周期での取り組みを継続し、最長60年まで保証を行う仕組みを構築している。

しかし、一般の工務店など大手ハウスメーカー以外が建てた住宅に関してはこうした延長保証の制度がなく、住宅瑕疵担保責任保険法人各社は「延長瑕疵保証」の保険商品を昨年あたりから発売、案内を始めている。そしてこの保険商品を適用する場合、塗装工事が重要な役割を担っているのがポイントだ。

例えば保険法人・住宅あんしん保証では延長瑕疵保証の期間を10年とす

る場合には、①屋根仕上げ材の塗装及び陸屋根・バルコニーのトップコート(保護層)の塗装②外壁仕上材の塗装③各部シーリング工事④雨掛り木部の塗装をすべて実施する必要があるとしている。つまり、品確法に基づく「構造の欠陥」及び「雨水の浸入」の延長保証保険を利用する場合は、築後10年を越えた段階で屋根・外壁の塗装工事が必須となり、塗装店などにとって有利に働くことになる。

ただし、保険契約者は原則、住宅を建てた工務店なので、それら住宅供給者と延長瑕疵保証の情報を共有し、協働・提携していく必要がある。いずれにしても、大切な住宅資産を長く健全に保つための保険制度が確立され、塗装がそのための必須条件になったことで、受注機会の拡大につながりそうだ。

PIA

ペイントローラー & スプレーガン
ピーアイエー株式会社
http://www.piakk.co.jp

主な内容

- ▷2面 新中計を策定、持続的価値成長へ 2021年度、売上高4,900億円目指す 関西ペイント
- ▷3面 総会
- ▷4面 低燃費競争が加速 パリシッパ2019
雪に吹ける塗料、安全対策でヒット シンロイヒ

カーテンウォール改修用

ローラー塗装で均一に仕上がるメタリック塗料

Vフロン#200スマイル RB メタリックシステム



V-FLON #200 SMILE RB METALLIC SYSTEM

- ✓ ローラー塗装で塗り継ぎムラ・輝度ムラの少ない金属調仕上げが可能
- ✓ 超耐候性ふっ素樹脂塗料
- ✓ 専用下塗りで鉄材・非鉄金属・無機材・木部にも塗装可能
- ✓ つや有り仕上げ、3分つや仕上げ

...彩りに優しさをそえて...
未来へつなぐ

DNT
DAI NIPPON TORYO

大日本塗料株式会社

●大阪 ☎06-6466-6624 ●東京 ☎03-5710-4503
http://www.dnt.co.jp/ いーないる
塗料相談室フリーダイヤル 0120-98-1716